



# 西日本フィナンシャルホールディングス 会社説明会

2024年3月15日

## 目次

I	西日本FHグループの概要	P. 2
II	業績	P. 9
III	経営戦略 ～ 企業価値向上に向けた取り組み ～	P. 11
	西日本FHグループからのご案内	P. 26

おかげさまで創立20周年



ANNIVERSARY  
THE NISHI-NIPPON CITY BANK

2024.10.1

西日本シティ銀行は、2024年10月1日におかげさまで創立20周年を迎えます。これもひとえに、お客さま、地域の皆さま、株主の皆さまのあたたかいご支援とご愛顧の賜物であり、役職員一同心より感謝申し上げます。

創立20周年の節目を迎えるにあたり、皆さまへの感謝のココロ、次のミライに向けて皆さまとともに成長していくという想いを込めた記念事業を順次実施していきます。

⇒ P.27で主な記念事業をご紹介します

# I 西日本FHグループの概要

---

商号 (英文名)	株式会社 西日本フィナンシャルホールディングス (Nishi-Nippon Financial Holdings, Inc.)		
本店所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目1番1号		
資本金	500億円		
設立日	2016年10月3日		
連結従業員数	4,261名 (2023年9月末)		
単元株式数	100株		
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場、福岡証券取引所 (証券コード7189)		
外部評価	〔外部格付〕		
		格付投資情報センター (R&I)	日本格付研究所 (JCR)
	西日本FH	A (安定的)	A+ (安定的)
	西日本シティ銀行	A+ (安定的)	A+ (安定的)

## グループ経営理念

私たちは、高い志と誇りを持って  
時代の変化に適応し、  
お客さまとともに成長する  
総合力No.1の地域金融グループを目指します。

## グループブランドスローガン

ココロがある。コタエがある。

## シンボルマーク



**シンボルマークに込めた意味**  
このシンボルマークは、未来を拓くエネルギーである「太陽」と、躍動感あふれる「羽」をモチーフとしています。  
放射状に伸びる羽は、無限に広がる未来を表現しています。  
さらに、淡いオレンジから深いオレンジへと変化を重ねる姿には、  
西日本FHグループを未来に向けて進化・変革させていこうという決意が込められています。

〔環境〕



Bスコア  
(西日本FH)

〔DX〕

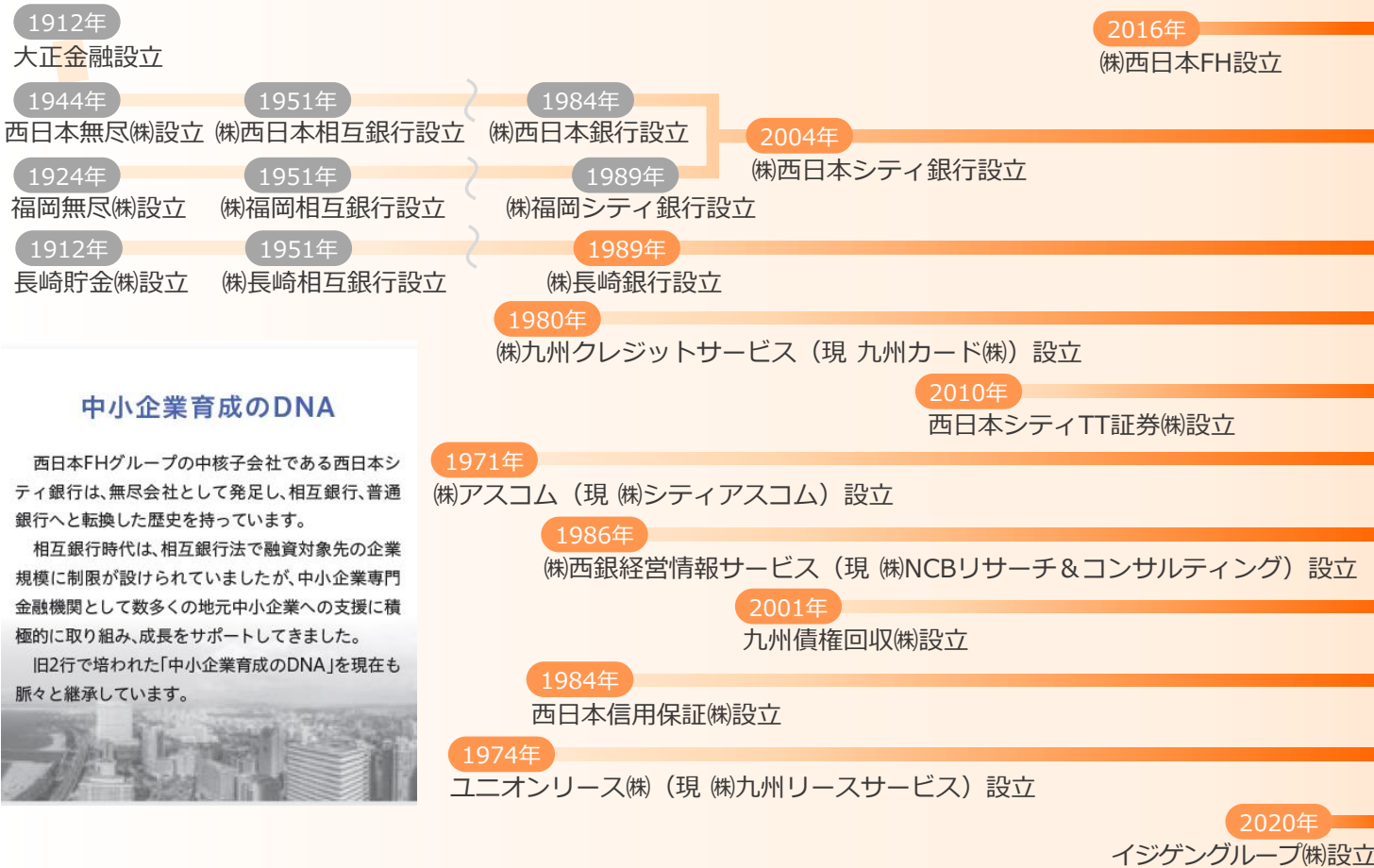


(西日本FH・西日本シティ銀行)

# 2. 西日本FHグループ沿革

- ◆ 当社グループの中核を成す西日本シティ銀行の原点は、「中小企業専門金融機関」。旧2行で培われた「中小企業育成のDNA」を脈々と継承し、これまで数多くの地元中小企業とともに成長の歩を進めてきた。
- ◆ 地域経済へのさらなる貢献とグループ企業価値の最大化を目指し、持株会社体制への移行(2016年)、九州内屈指のICT会社・リース会社のグループ化(2022年)といったさまざまな経営基盤強化策を展開。

## ■ 西日本FHグループの歴史



### 中小企業育成のDNA

西日本FHグループの中核子会社である西日本シティ銀行は、無尽会社として発足し、相互銀行、普通銀行へと転換した歴史を持っています。

相互銀行時代は、相互銀行法で融資対象先の企業規模に制限が設けられていましたが、中小企業専門金融機関として数多くの地元中小企業への支援に積極的に取り組み、成長をサポートしてきました。

旧2行で培われた「中小企業育成のDNA」を現在も脈々と継承しています。

**西日本FHグループ**

---

**銀行** 西日本シティ銀行  
 長崎銀行  
ココロがある。コタエがある。

---

**カード** One for all area 九州カード

---

**証券** 西日本シティTT証券

---

**ICT** CITYASCOM 2022年グループ化

---

**経営コンサル** NCBリサーチ&コンサルティング

---

**サービス** 九州債権回収(株)

---

**信用保証** 西日本信用保証(株)

---

**リース** 九州リースサービス 2022年グループ化

---

**DXコンサル** IJGN GROUP 2022年グループ化

# 3. 西日本FHグループの強み (1) グループ総合力

◆ 銀行・証券・カード・ICT・リースなど、多様かつ特長のある子会社を有する総合金融グループを形成。

**銀行**

### 西日本シティ銀行

- 全国地銀の中でも上位の規模を誇る、当社グループの中核子会社。

貸出金残高 **全国第5位**  
 預金残高 **全国第6位**  
 (地方銀行62行中)

総貸出金(億円)

2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
77,164	78,556	81,000

※財務省向け貸出を除く

### 長崎銀行

- 2022年11月に創業110周年を迎えた、長崎に本拠地を置く地域金融機関。リテールビジネスに強み。

**証券**

### 西日本シティTT証券

- 専門性の高い資産運用相談やコンサルティングサービスを通じて、あらゆる資産運用ニーズに応える九州地銀初の証券子会社。

**カード**

### 九州カード

- 地銀系カード会社でトップの取扱高を誇るクレジットカード会社。

**カード取扱高 全国第1位**  
 (地銀系クレジット会社中)

クレジットカード取扱高(億円)

2020年度	2021年度	2022年度
3,631	3,983	4,512

**ICT**

### シティアスコム

- 九州内でトップクラスの売上規模、技術者数を誇るICT会社。

九州内ICT企業として **トップクラスの売上高**

売上高(億円)

2020年度	2021年度	2022年度
93	96	99

**コンサル**

### NCBリサーチ&コンサルティング

- 経済・金融に関する情報提供のほか、人材関連ソリューションや海外ビジネス支援に強みを持つ調査・コンサルティング会社。

**リース**

### 九州リースサービス

- 九州内で首位の事業規模を誇るリース会社。
- ー 東証スタンダード市場および福証に上場。

**リース売上高 九州第1位**

売上高(連結)(億円)

2020年度	2021年度	2022年度
283	296	368

**DX**

### イジゲングループ

- DXコンサルやデジタル技術を活用したサービス開発に強みを持つDX支援会社。

### 3. 西日本FHグループの強み (2) 地域における確固たる営業基盤

- ◆ 永年にわたる地元重視の営業展開により、地域のお客さまとの確固たる取引基盤を構築。
- ◆ 九州・福岡を中心に、国内外にわたる広域ネットワークを展開。

#### お客さまとの厚い取引基盤

##### ■ 個人のお客さま先数

銀行 (NCB・長崎銀) **4,237**千人  
九州カード **953**千人  
西日本シティTT証券 **35**千人

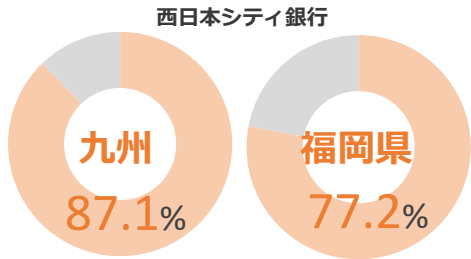
##### ■ 法人のお客さま先数

銀行 (NCB・長崎銀) **141**千先  
九州カード **65**千店  
西日本シティTT証券 **3**千先

(2023年3月末時点)

#### 地域密着型金融

##### ■ 地域別貸出金比率



##### ■ 中小企業等貸出金比率※1

西日本シティ銀行 地方銀行平均※2  
**78.7%** > **73.7%**

※1 総貸出金(中央政府向けを除く)に占める中小企業および個人向け貸出の割合

※2 地方銀行協会公表数より当社算出

(2023年3月末時点)

#### 中小企業育成のDNA

##### ■ 創業・第二創業支援先数/融資金額

西日本シティ銀行 **3,567**先 / **1,170**億円 (2022年度実績)

#### 国内外の広域ネットワーク

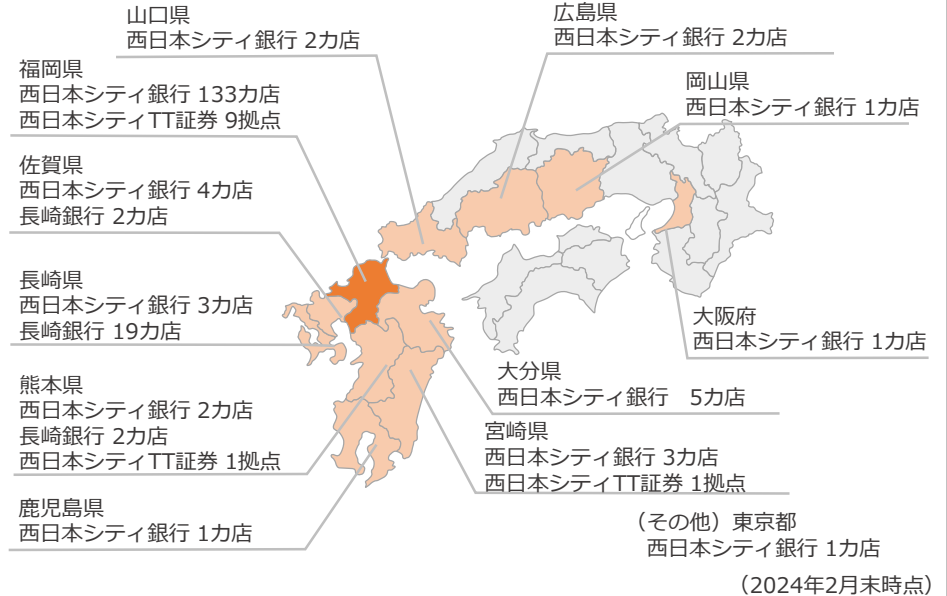
##### ■ 国内

西日本シティ銀行 **158**カ店  
長崎銀行 **23**カ店  
西日本シティTT証券 **11**拠点

##### ■ 海外

**3**つの 駐在員事務所  
上海・香港・シンガポール  
**9**つの 提携金融機関  
国際協力銀行・横浜銀行・新韓銀行  
中国銀行(バンク・オブ・チャイナ)・りそなブルガリア銀行  
OCB・BNPパリバ・DBS銀行・バンコック銀行  
**2**つの 提携機関  
香港貿易発展局・台湾貿易センター

#### グループ国内拠点網



### 3. 西日本FHグループの強み (3) 地元九州・福岡のマーケット環境

◆ 当社グループの主要地盤である九州・福岡は、経済力に富み、都心部における大型再開発プロジェクトや半導体を中心とした産業集積が進むなど、恵まれたマーケット環境。

#### ■ 九州・福岡のマーケット環境

##### 九州

九州は日本の「1割経済」  
人口**10.2%** / 域内総生産**8.4%**  
[2021年]

九州には多様な産業が集積

- 自動車** | 自動車生産台数全国シェア**14%**
- 農業** | 農業産出額全国シェア**20%**
- 半導体** | IC生産額全国シェア**44%**  
出所：九州経済産業局

##### 福岡県

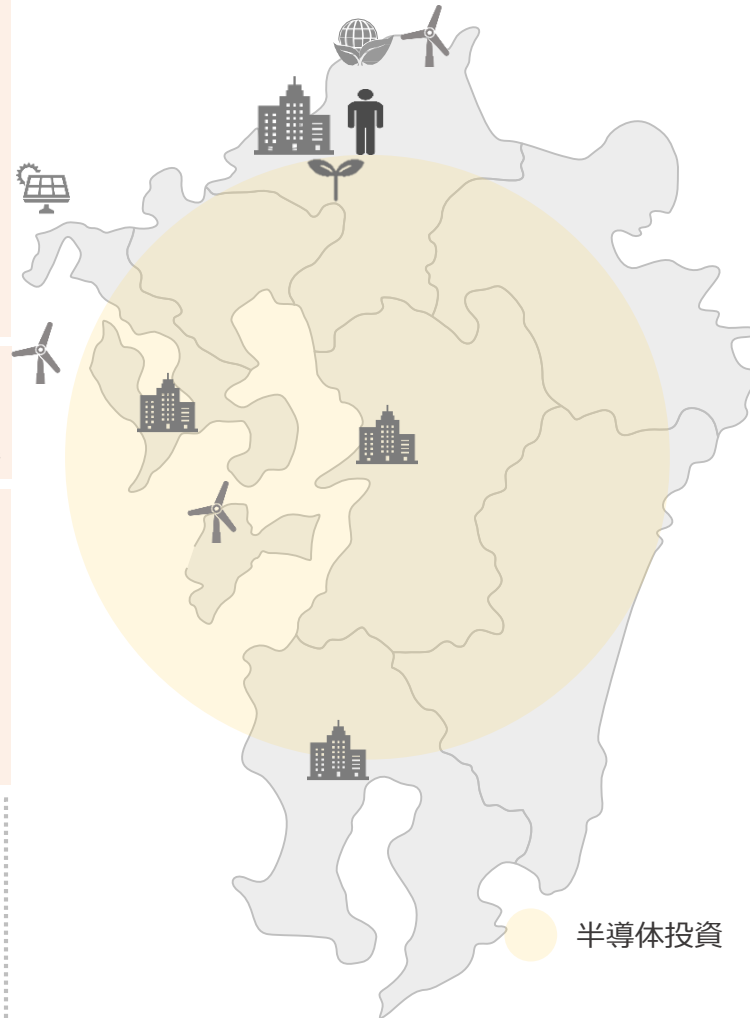
GDPは九州の**4割超**、中小企業数は**13万社**  
(2021年、九州内35万社) 出所：中小企業庁

##### 福岡市

人口増加率、開業率ともに**政令指定都市トップ**  
 人口増加率 **4.8%** [2015-2020年の増加率]  
 開業率 **5.3%** [2022年]

##### 北九州市

「産業と環境の両立」は**国内外で高い評価**  
出所：総務省・福岡市



● 半導体投資

##### 都市開発

天神ビッグバン/  
博多コネクティッド

建設投資効果  
**2,900億円/2,600億円**  
経済波及効果/年  
**8,500億円/5,000億円**  
出所：福岡市

九州各県主要都市  
の再開発

長崎市・熊本市・鹿児島市  
など中心部で進行中

##### 半導体

半導体関連産業  
の設備投資  
TSMC (熊本県菊陽町)  
etc.

投資額  
**2兆2,240億円超**  
九州の半導体関連事業所数  
**約1,000社**  
出所：九州経済産業局

##### 再生可能エネルギー

洋上風力  
メガソーラー  
などの設備投資

響灘洋上風力発電  
(福岡県北九州市)  
**1,750億円**  
宇久島メガソーラー  
(長崎県佐世保市)  
**2,000億円** etc.  
出所：自治体・事業者HP

#### ー 将来人口推計 [2020年⇒35年の増減率] ー

・福岡県の人口減少率は全国比緩やか。福岡市は2035年頃まで人口増加が続く見通し

全国	福岡県	福岡市
▲7.5%	▲4.9%	+3.5%

出所：総務省、国立社会保障・人口問題研究所



◆ 「天神ビッグバン」「博多コネクティッド」等の都市開発や、九州に集積する半導体等の成長産業への積極的な関与を通じ、地元九州・福岡のさらなる発展に貢献。

## ■ 都市開発への関与

### 天神ビッグバン

#### ● 「天神ビジネスセンター」プロジェクトに主体的に関与

- ✓ 第1号案件「天神ビジネスセンター」（右）に開発資金を支援するなど、メインバンクとして関与。  
ー ビルには西日本シティ銀行の店舗や西日本シティTT証券の本社などが入居。
- ✓ 23年10月に着工した「天神ビジネスセンター2期（仮称）」のプロジェクトにも主体的に関与。



### 博多コネクティッド

#### ● 西日本シティ銀行本店ビルを建替え

- ✓ 銀行の本店機能に加え、地域の皆さまもご利用いただけるホールや商業店舗などを備えた複合ビルに建替え。

建替え工事現場の様子



建替え後のイメージ



皆さまにご利用いただける  
主な設備

コンサート等に  
利用可能な  
400人規模のホール

賑わいが生まれる  
広場や緑化空間

etc.

## ■ 半導体産業への関与

### ● 資金需要の把握

<ヒアリング先数 約 700 先>

うち資金需要あり

約 200 先 / 約 920 億円

うち熊本 約 430 億円

うち福岡 約 360 億円

うち長崎 約 60 億円

うち大分 約 10 億円

その他 約 60 億円

(2024年2月末時点)

### ● 九州・沖縄の地銀による連携協定の締結

(主な連携・協力の内容)

協調融資や  
ファンドの組成

半導体関連企業  
の誘致

etc.

### ● 「九州半導体産業展」への特別協賛

- ✓ 半導体産業専門展示会（九州初）に特別協賛するとともに、西日本FHグループ各社が参加企業としてセミナー開催やブース出展を予定。

## Ⅱ 業績

---

# 1. 業績の概要、業績予想

- ◆ 2024年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、240億円と予想。  
 なお、2024年3月期第3四半期までの純利益は199億円、通期業績予想に対する進捗率は83%と、計画に沿って順調に推移。

## ■ 連結損益

	23/3期 実績	24/3期 第3四半期 実績		24/3期 予想 <sup>※</sup>	前期比
	A	B	進捗率 B÷C	C	
	(単位：億円)				
コア業務粗利益	1,186	909	78%	1,164	△ 22
経費 (△)	780	602	75%	803	23
コア業務純益	406	307	85%	361	△ 45
経常利益	337	291	84%	345	8
<b>親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益</b>	<b>261</b>	<b>199</b>	<b>83%</b>	<b>240</b>	<b>△ 21</b>

※2024年3月期第2四半期 決算説明会（23年11月）時点の予想値

## Ⅲ 経営戦略 ～ 企業価値向上に向けた取り組み ～

---

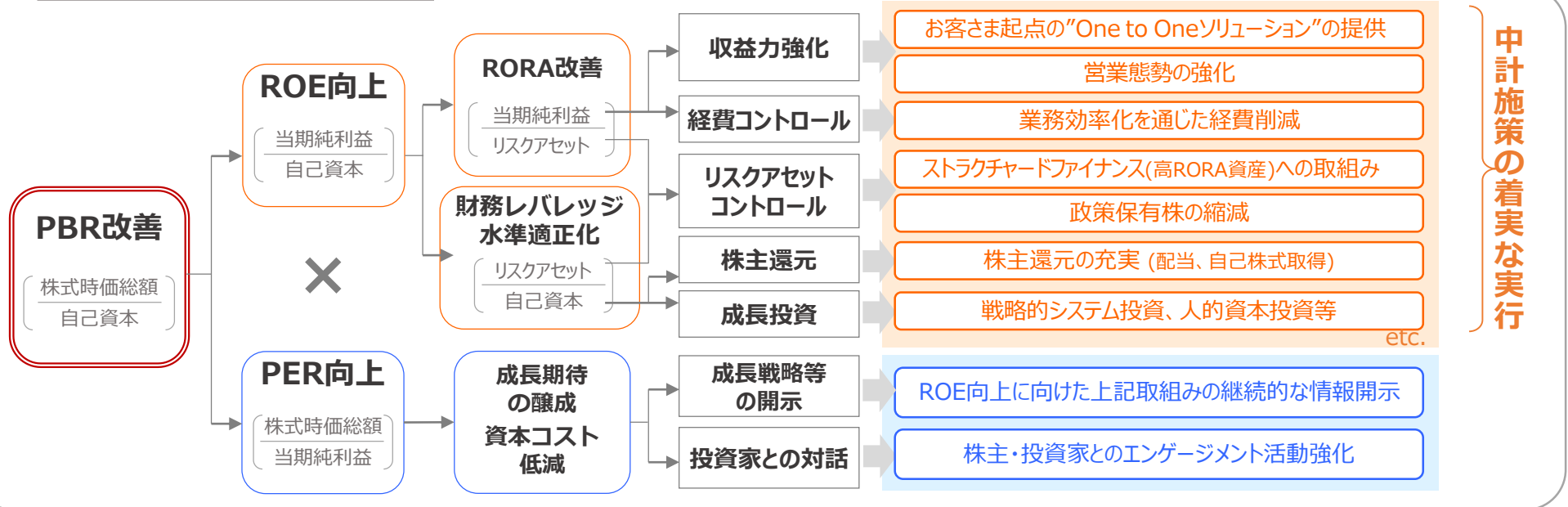
# 1. 企業価値向上に向けた取組みの方向性

◆ 今年度スタートした新中計に掲げる各施策の着実な実行を通じROEの向上を図るとともに、取組み状況等の継続的な開示・投資家の皆さまとの対話を通じPERの改善を図ることで、当社企業価値の向上（PBR改善）につなげていく。

中期経営計画	
飛翔 2026 ~つなぐココロ、つなげるミライ~ (計画期間 2023/4~2026/3)	
基本戦略1	お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供
基本戦略2	営業革新
基本戦略3	人財革新
基本戦略4	サステナビリティへの取組み

<目指す経営指標（中計主要KPI）>		
	23/3期	26/3期
✓ 連結当期純利益	261億円	⇒ <b>320億円</b>
✓ 連結ROE	4.95%	⇒ <b>6%程度</b>
✓ 連結コアOHR	65.8%	⇒ <b>60%程度</b>
✓ 連結自己資本比率	12.10%	⇒ <b>11%台半ば</b>
	(内はバーゼルⅢ完全適用ベース (10.39%))	(10%台前半)

## PBR改善に向けた取組みの方向性

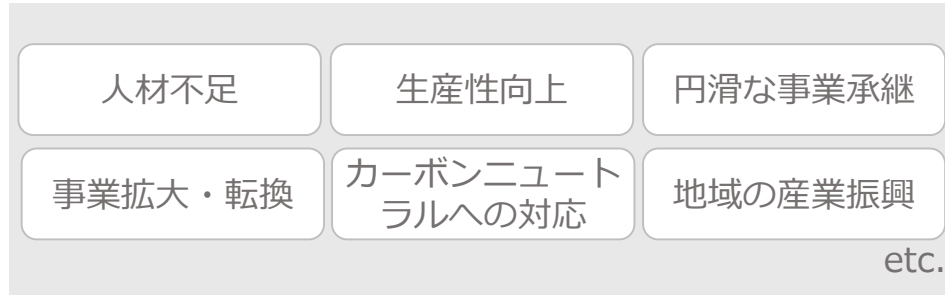


## 2. 基本戦略 1. お客様起点の“One to Oneソリューション”の提供

### (1) 企業へのソリューション提供

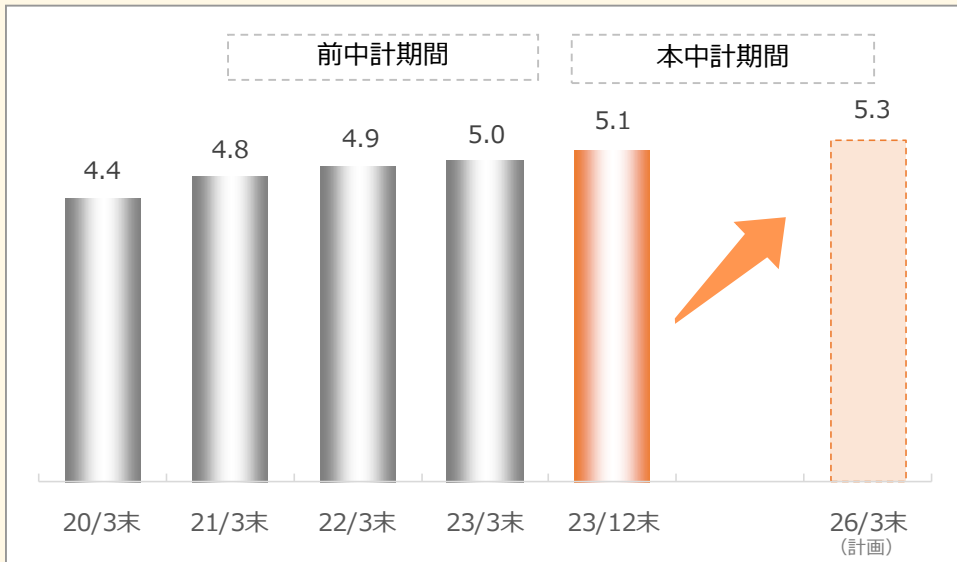
- ◆ 人材不足・後継者難、DX、カーボンニュートラル等、社会変化を背景に多様化・高度化する企業ニーズに対し、当社のグループ総合力をフルに発揮し、取引先に応じた金融・非金融のソリューションを提供（＝伴走型企業支援）。

#### 多様化・高度化する企業の課題・ニーズ



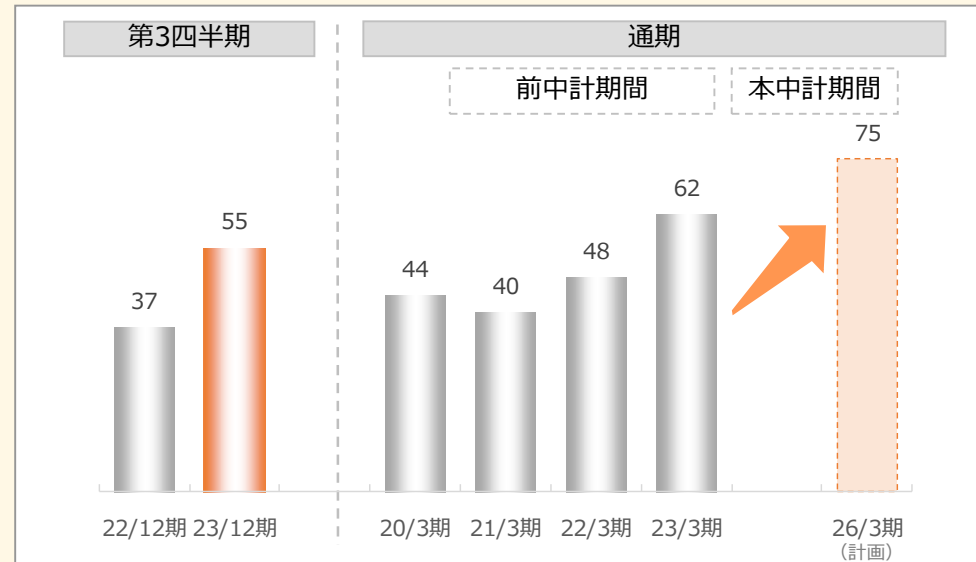
■ 事業性融資残高（NCB単体）

（単位：兆円）



■ 法人関連手数料（NCB単体）

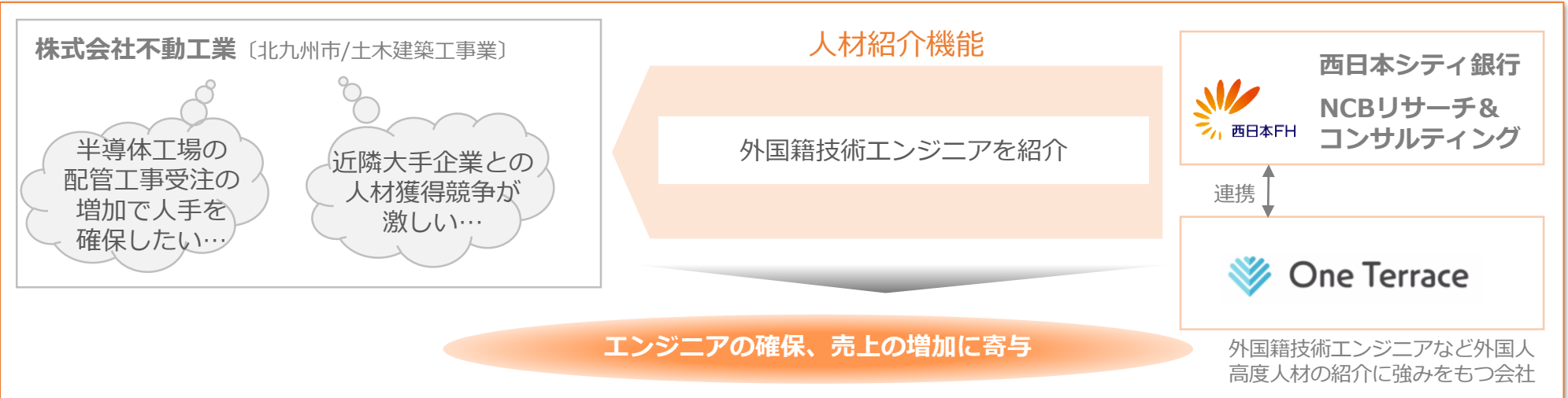
（単位：億円）



## 2. 基本戦略 1. お客様起点の“One to Oneソリューション”の提供

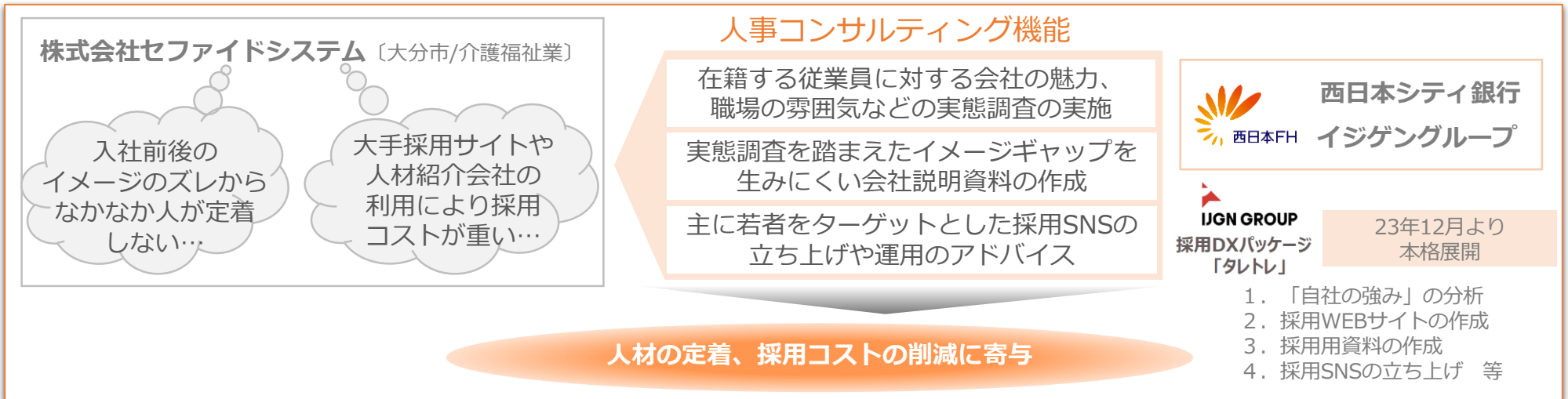
◆ 取引先企業の目下の経営課題である「人材確保」「デジタル化・DX」などを積極的に支援。

### 人材関連支援 —人材不足に対するソリューション事例—



日本経済新聞（24.2.29）掲載

### 人材関連支援、デジタル化・DX支援 —人材の離職、採用難に対するソリューション事例—



## 2. 基本戦略 1. お客様起点の“One to Oneソリューション”の提供

### (2) 個人のお客様へのソリューション提供

- ◆ お客様本位の業務運営を徹底しながら、幅広いお客様に対し、資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業を展開し、個々のお客様に応じた最適なソリューションを提供。

#### 個人のお客様の課題・ニーズ

人生100年時代  
を見据えた  
資産形成・運用

相続への備え  
円滑な資産承継

利便性の高い  
サービス、  
パーソナライズ  
されたサービス

etc.

#### お客様の資産・負債全体を見渡したコンサルティング営業の実践

**安定的な資産形成支援**

NISA・iDeCoを起点とした  
資産形成層向けコンサルティング

ローン商品を活用した  
資産形成支援

非対面チャネルの機能拡充・UI/UXの改善 etc.

**高度な資産運用・承継支援**

高度な資産運用  
コンサルティング

信託を活用した  
資産承継/相続支援

融資機能を活用した  
資産運用・承継支援

**お客様本位の業務運営の徹底**

(信用格付会社※による顧客本位の金融販売会社評価)

- ✓ お客様本位の金融商品販売への取組みが評価され、西日本シティ銀行は「S<sup>+</sup>」、西日本シティTT証券は「S」を獲得



※ (株)格付投資情報センター

(西日本シティ銀行)(西日本シティTT証券)

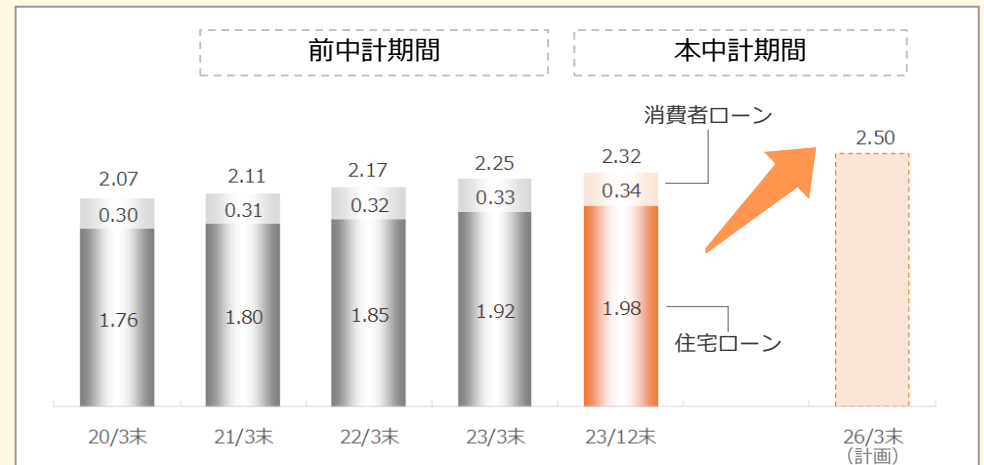
#### ■ 預り資産残高

(単位：兆円)



#### ■ 個人ローン残高

(単位：兆円)





## 2. 基本戦略 1. お客さま起点の“One to Oneソリューション”の提供

- ◆ NISAを起点とした資産運用提案や、高度な資産運用・承継支援など、個々のお客さまに最適なソリューションを提供。

### NISA等を起点とした資産形成層向けコンサルティング

- 地域のお客さまへのNISA等の情報提供の強化

- ✓ 取引先企業や学校で金融セミナーを開催し、お客さまの資産形成ニーズを喚起。



西南学院大学で開催した学生向け金融セミナーの様子



取引先企業で開催した社員向け金融セミナーの様子

- パステルノートを活用した長期分散投資の提案

- ✓ パステルノート※1を活用し、個々のお客さまのライフプランに応じた長期・分散投資を提案。



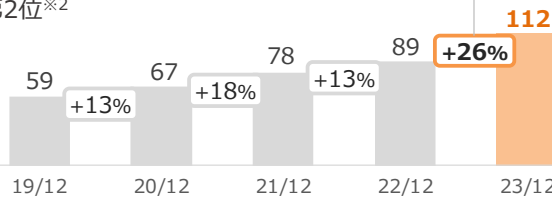
ポートフォリオ分析

#### (NISA口座数の推移)

- ✓ 新NISA制度への関心の高まり等を背景に、NCBのNISA口座数は対前年比26%増加。  
— 23年12月の口座数は地銀第2位※2

(単位：千件)

対前年比増加率



※2：金融財政事情研究会のアンケート調査に回答した地銀17行中の順位

※1：お客さまの保有する金融資産等を分析し、AIが投資信託の最も効果的な組み合わせや割合を瞬時に判断する「預り資産シミュレーションシステム」

### 高度な資産運用・承継支援

- 信託機能を活用した資産承継/相続への取り組み

- ✓ 個々のお客さまのニーズに応じた信託を提供し、円滑な資産承継/相続をサポート。

- お客さまのニーズ
  - 遺言書の書き方がよくわからない
  - 親の相続が気になる
  - 円満な相続ができるようにしたい
  - 認知症等になったらお金の管理が不安
  - 手間なく生前贈与をしたい
- etc.

#### 当社グループの信託機能

遺言信託

遺産整理業務

シニアサポート信託

暦年贈与信託

遺言代行信託

- 富裕層専用サロン「SAINO MICRA」

- ✓ 格調高い特別な空間で、富裕層のお客さま向けに美術・工芸・芸能等の展示会などのイベントを開催。



SAINO MICRA



エントランス

#### (SAINO MICRAで開催した展示会)

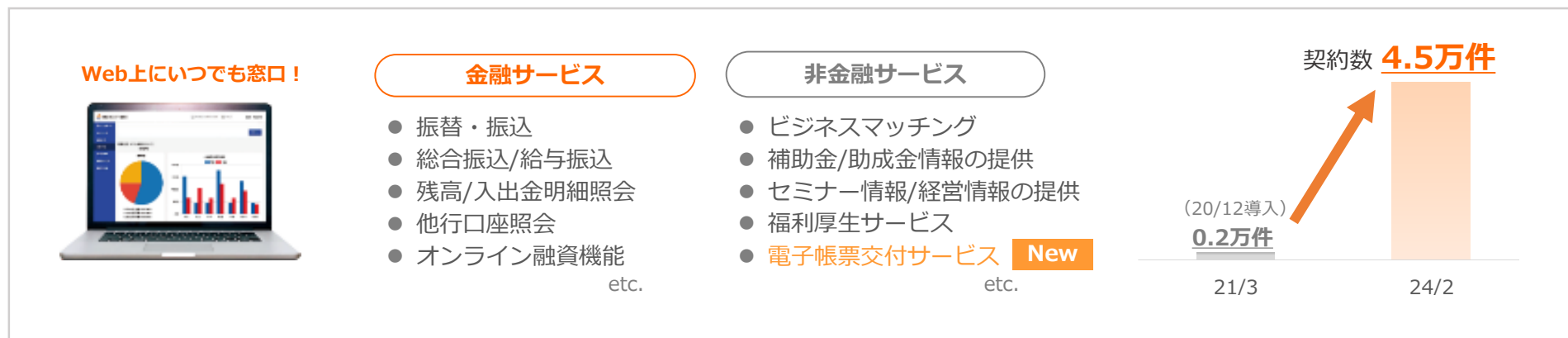
展示会名	ジャンル
人間国宝 福島善三展	工芸 (小石原焼)
新春名画鑑賞会 ～フランス近代絵画の巨匠たち～	絵画 (シャガール・モネ等)
坂東玉三郎衣裳展	歌舞伎
鈴木滋人展	工芸 (木版摺更紗)
草月流 片山健 いけばな展	いけばな
市川團十郎展	歌舞伎
十五代 酒井田柿右衛門展	工芸 (有田焼)
江里朋子 截金展	工芸 (截金)

◆ 個人、法人それぞれのデジタル機能拡充を進め、利便性の高い金融・非金融サービスを提供。

#### 個人向けデジタルチャネル「西日本シティ銀行アプリ」



#### 法人向けデジタルチャネル「NCBビジネスステーション」



# 4. 基本戦略3. 人財革新

◆ 職員の専門性・スキルの向上に向けた「人財育成」の取組みを一段と強化するとともに、多様な人財が自身の業務にやりがいと誇りを持って取り組んでいけるよう、働きがいのある職場づくりを進めるなど、当社ビジネスの競争力の源泉である「人」への投資を強化。

## 人財育成

### ● 戦略人財の育成

#### 戦略人財の育成策

##### コンサルティング人財



各種高度資格（中小企業診断士、FP1級等）取得に向けた支援プログラムの拡充

##### 企画人財



ビジネススクールへの派遣、資格試験・自己啓発メニュー等の拡充

##### DX人財



DX分野に強みを有するグループ3社（NCB・イジゲンG・シティアスコム）の連携による育成

##### 専門人財



IT部門・市場部門・国際部門等専門部署でのOJT等を通じた育成

### ● 人財育成施設「ココロ館」

- ✓ 研修施設、文化関連施設、体育館などを兼ね備えた人財育成施設。
- ✓ 模擬店舗や端末研修室などの最新の設備や、育児休業後の職場復帰を支援する育休支援室等を設置。



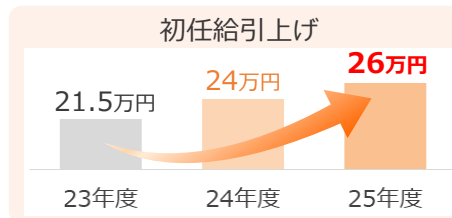
カフェ等を併設した広大なルーフガーデンを、地域の皆さまに交流の場として開放



## 働きがいの向上

### ● 職員の処遇見直し

- ✓ 初任給の引上げやベースアップなど、職員の処遇を見直し、一人ひとりがいきいきと働くことができる職場づくりを推進。



ベースアップ（年賃換算平均5.0%程度）

シニアプロフェッショナル制度の導入

スタッフの雇用体系の一本化

### ● ダイバーシティ&インクルージョンの推進

- ✓ キャリア採用（中途採用）や女性管理職の育成・登用のほか、両立支援制度の一環として、男性の育児休業の取得を促進。

キャリア人財在籍者数  
（2023年12月末）

65名

女性管理職比率※2  
（2023年12月末）

15.5%  
〔参考：課長職以上の比率  
13.4%〕

男性の育児休業取得率  
（2023年12月末）

92.9%

※2：規程上、所属長（支店長・部長）の権限の委譲を受けることができる役席者（課長と同職階）

### ● 健康経営への取組み

- ✓ 役職員の心身の健康と働きがいのある職場づくりを推進。

（外部評価）



「トモニン」取得



「くるみん」  
認定取得



「健康経営優良法人  
2023」認定



「第7回日経スマート  
ワーク経営調査」  
3つ星取得

# 5. 基本戦略 4. サステナビリティへの取り組み

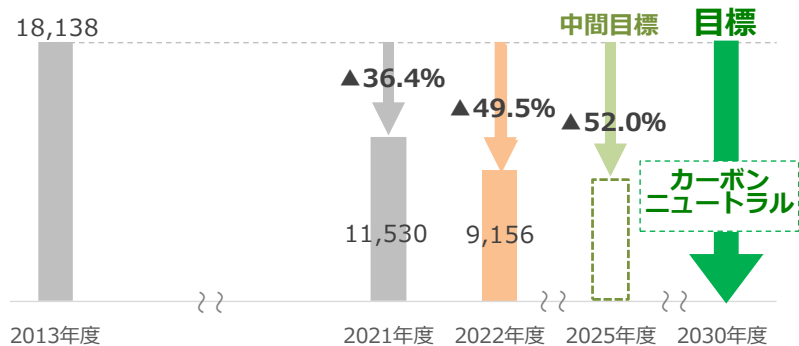
◆ 当社自身がカーボンニュートラル達成に向けた取り組みを実施するとともに、地域金融機関としてお客様の環境・社会課題の解決の解決を支援。

## 当社自身の環境・気候変動への取り組み

### ● カーボンニュートラルに向けた取り組み

- ✓ 「2030年度までにカーボンニュートラル」の達成に向け、事業活動を通じたCO<sub>2</sub>排出量の把握に努めるとともに、CO<sub>2</sub>排出量の削減につながる具体的な取り組みを実施。

CO<sub>2</sub>排出量<sup>\*1</sup>の推移 (NCB) ※1: 省エネ法の定期報告書の規準に準拠した実績値 (単位: t-CO<sub>2</sub>)



### 環境配慮型店舗

- 日射遮蔽効果を高める水平ひさし、太陽光パネル、高効率な省エネ機器等を導入することで、建築物の環境認証「Nearly ZEB<sup>\*2</sup>」及び「BELS<sup>\*2</sup> (最高ランクの5つ星)」を取得。



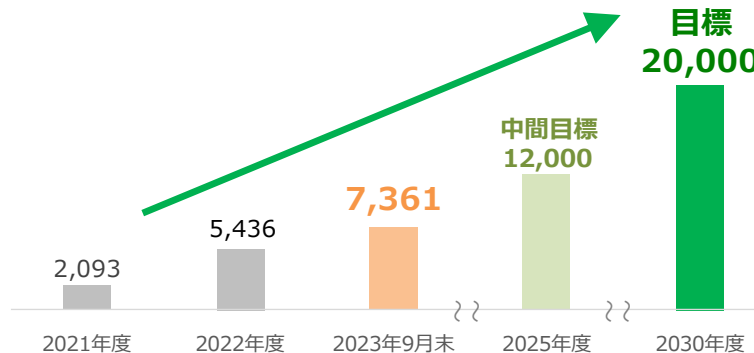
※2: Nearly ZEB: エネルギー削減量75%以上を達成したビルが取得可能な認証。  
BELS: 建築物省エネルギー性能表示制度。建物の省エネ性能を5段階の星マークで評価。

## お客様の環境・気候変動への取り組み支援

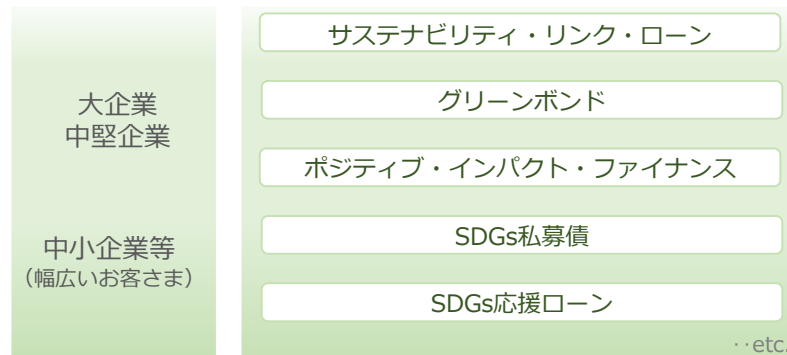
### ● サステナブルファイナンスへの取り組み

- ✓ 環境関連融資や創業支援等の持続可能な社会の実現に資するファイナンスへの取り組みを通じて、お客様の気候変動対応をはじめとする環境・社会課題の解決を支援。

サステナブルファイナンス実行額 (NCB・長崎銀行合算累計) (単位: 億円)



### お客様に応じたサステナブルファイナンスの提供





# 5. 基本戦略 4. サステナビリティへの取り組み

◆ 地域の文化の発展に向けて、多種多様な貢献活動を継続的に実施。

## 文化・芸術活動、顕彰事業

### ● 地域の伝統行事への参加

- ✓ 「博多祇園山笠」「博多どんたく港まつり」「わっしょい百万夏まつり」など、歴史ある地域の伝統行事に参加。



博多祇園山笠



博多どんたく港まつり



わっしょい百万夏まつり

### ● 経営者賞

- ✓ 九州・山口地域で中小企業等の経営・技術に優れた業績を収め、地域経済の発展に貢献のあった経営者を表彰。  
昨年で50回の節目を迎え、これまでに延べ180名の経営者を表彰。



22年度経営者賞 授賞式

### ● NCB音楽祭

- ✓ 合唱団員を公募し、地域の皆さまとともに、年末を飾るにふさわしい曲の数々を、福博の街にお届け。



NCB音楽祭 (23/12) の様子

### ● 福岡ルネッサンス NCBプロムナードコンサート

- ✓ 月に1回、地域の皆さまをご招待し、地元ゆかりの音楽家による多彩なプログラムをお届け。



コンサートの様子

### ● 日本の神様と舞い踊ろう ～地域に根付く神楽と神舞～

- ✓ 地域文化の伝承と発展のため、地域に根付いた「神楽」や「神舞」をご紹介します。



舞台 (24/2) の様子

## 子どもたちの豊かな生活づくり支援

### ● フードドライブ活動

- ✓ 家庭で余った食材を持ち寄り、支援団体を通じて子ども食堂へお届け。  
ー 21年8月より活動を開始。これまでに累計2.9tの食材を子ども食堂へ提供。



寄贈の様子

### ● お金のがっこう

- ✓ 子どもたちがお金の流れや価値などについて楽しく学べる場として「お金のがっこう」を開催。



お金のがっこうの様子

# 5. 基本戦略 4. サステナビリティへの取り組み

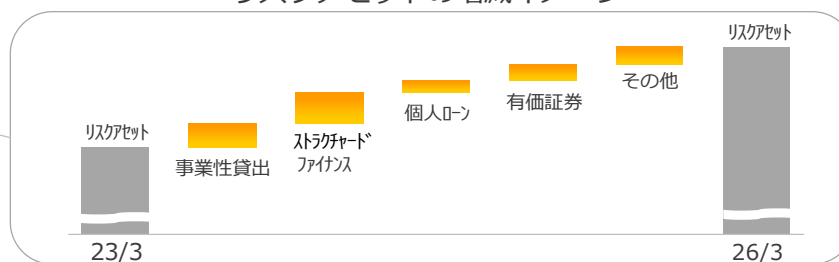
◆ 当社グループの持続的な成長・企業価値の向上に向け、十分な資本水準を確保しながら、将来を見据えた成長投資に積極的に取り組むとともに、株主・投資家の皆さまへの利益還元を充実。



## ■ 本中計期間のキャピタルアロケーション



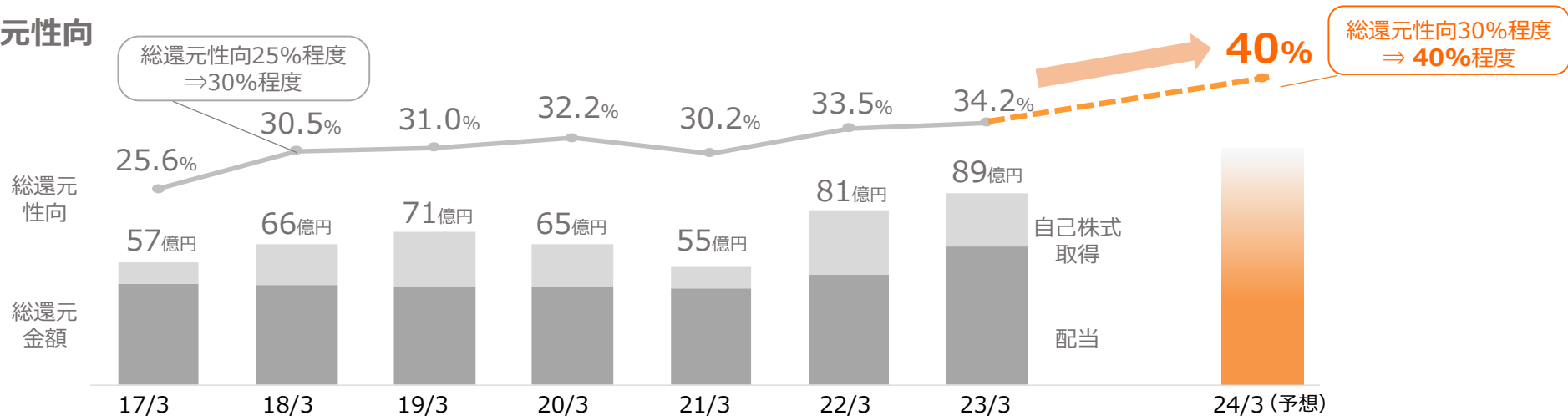
## － リスクアセットの増減イメージ －



## 5. 基本戦略4. サステナビリティへの取り組み

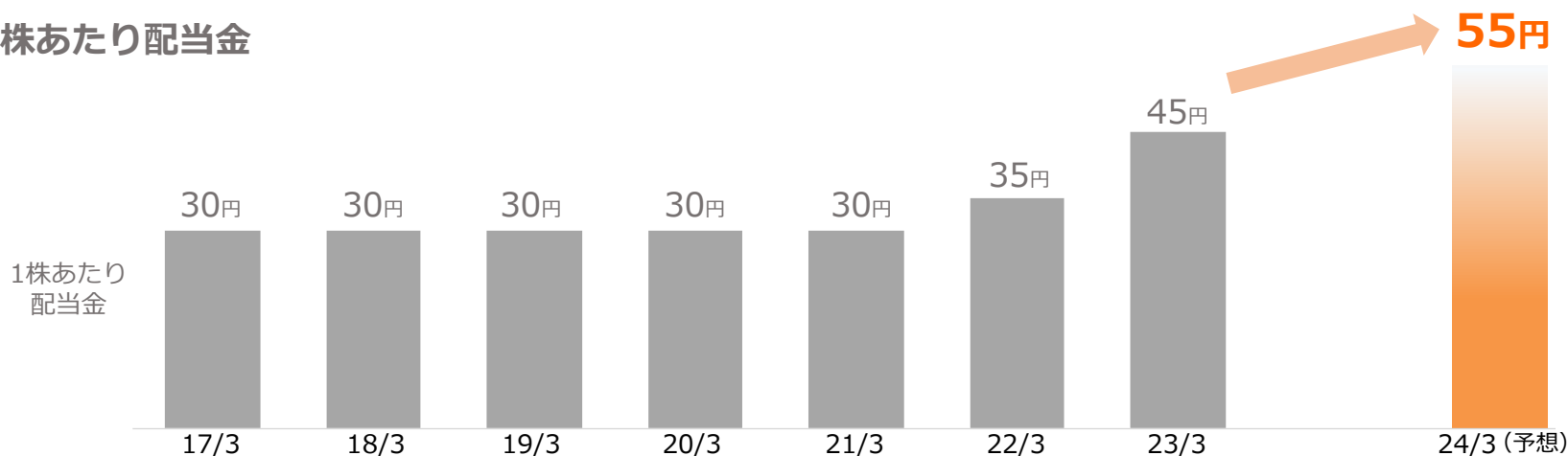
- ◆ 当社グループの総還元性向の目安を従来の「30%程度」から2024年3月期より「40%程度」へ引上げ。
- ◆ 2024年3月期の1株あたり配当金は、2023年3月期の45円から、55円への増配を予想。

### ■ 総還元性向



### 株主還元の充実

### ■ 1株あたり配当金

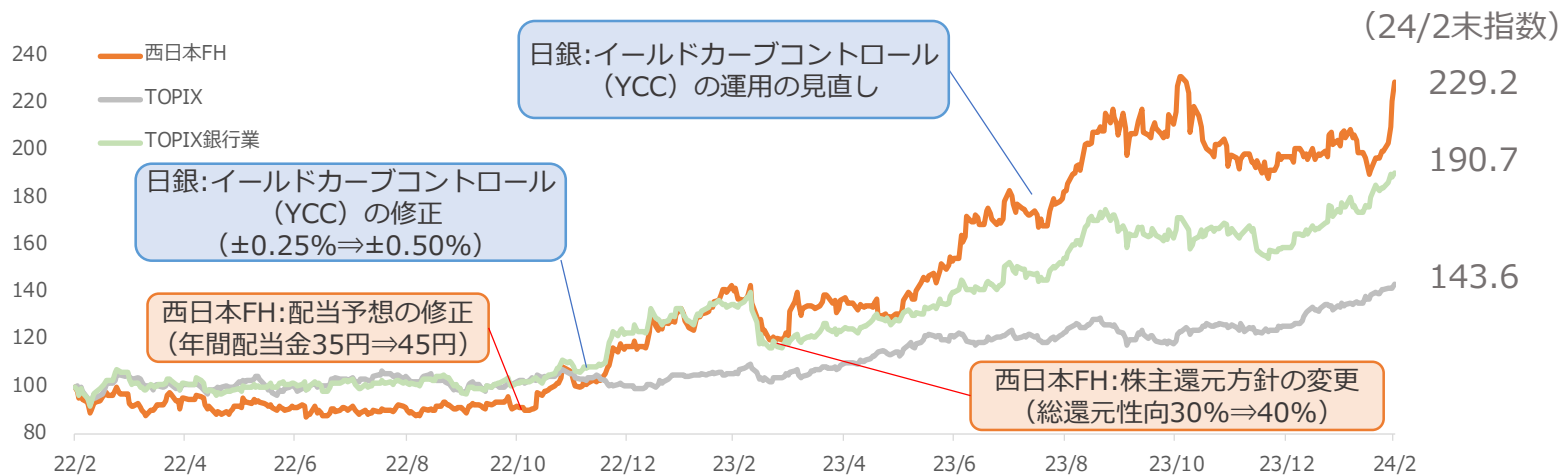


# 6. 株価の動向

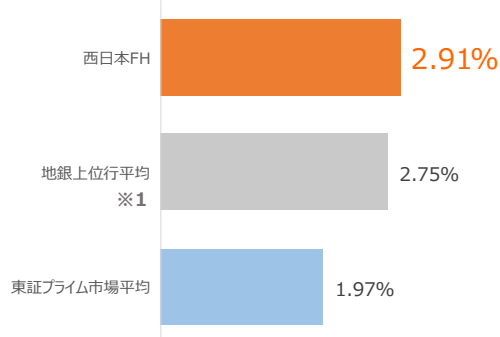
◆ 金利上昇期待や当社の株主還元強化などを背景として、当社の株価は大幅に上昇（2022年2月末株価825円 ⇒2024年2月末株価1,891円）。

◆ 株価は大幅に上昇した一方、株価指標面（PER、PBR）からは引き続き割安な水準。

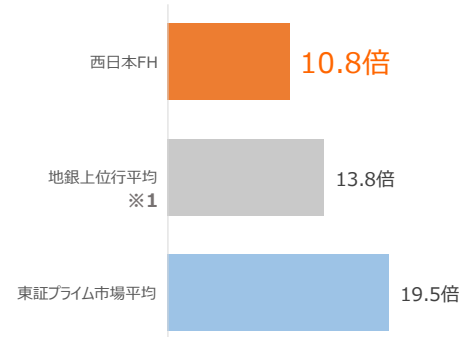
## ■ 株価推移（2022年2月末を100として指数化）



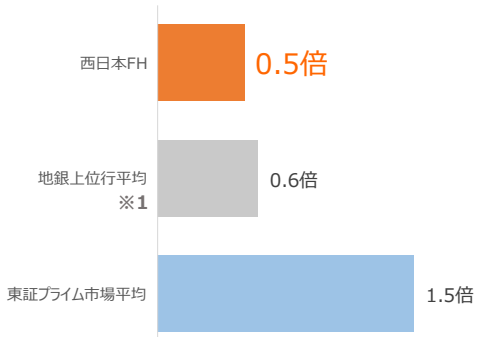
## ■ 配当利回り ※2



## ■ PER (株価収益率) ※3



## ■ PBR (株価純資産倍率) ※4



※1 地銀上位行は、全国地方銀行協会による23年9月末の総資産のデータに基づき、上位10行（またはその銀行の持株会社）を抽出。

※2 西日本FH、地銀上位行平均は配当予想と24年2月末の株価をもとに計算。東証プライム市場株式平均は、日本取引所グループHPの2024年2月のデータ。

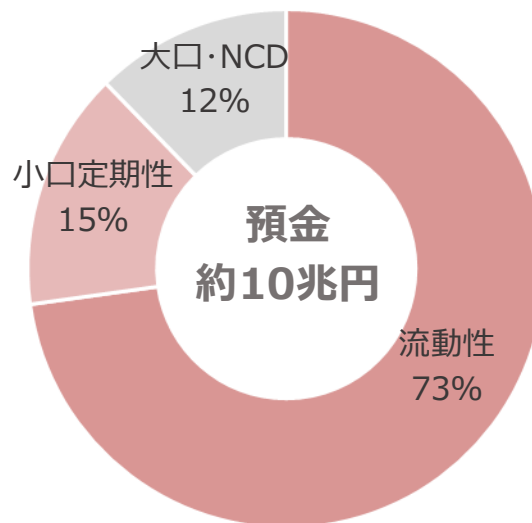
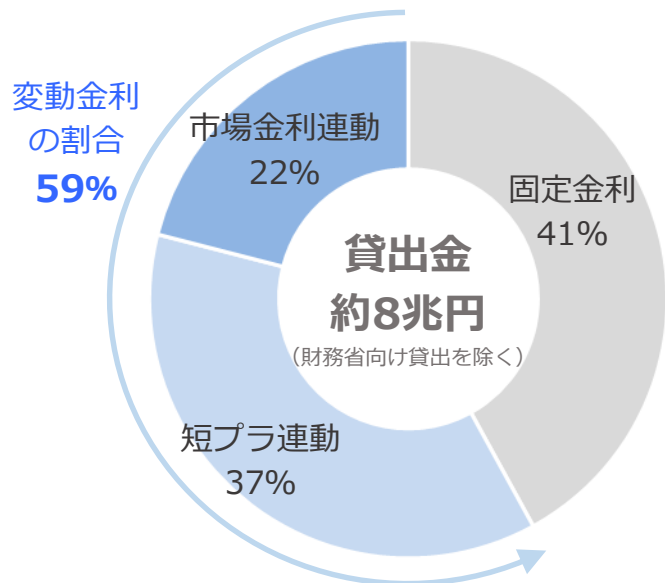
※3 西日本FH、地銀上位行平均は東洋経済による25年3月期（来期）の業績予想と24年2月末の株価をもとに計算。東証プライム市場平均は日本取引所グループHPの2024年2月のデータ。

※4 西日本FH、地銀上位行平均は23年9月期の純資産と24年2月末の株価をもとに計算。東証プライム市場平均は日本取引所グループHPの2024年2月のデータ。



- ◆ 西日本シティ銀行の貸出金のうち、市場金利との連動性が高い変動金利貸出が約6割を占める。
- ◆ 貸出金は預金と比較して、市場金利上昇に対する追随率が高く、市場金利の上昇は、預貸金利鞘の拡大を通じ、当社の業績にプラスの影響となることが見込まれる。

## ■ 西日本シティ銀行の預貸金ポートフォリオ（2023年9月末時点）



## ■ 西日本シティ銀行の預貸率

西日本シティ銀行	80%
地方銀行全体※ (2023年9月末)	72%

※全国地方銀行協会データ  
(貸出金に中央政府向け貸出は含まない) より算出

## ■ 貸出金に占める変動金利の割合

西日本シティ銀行	59%
地銀上位行平均※ (2023年9月末)	54%

※地銀上位行平均は、全国地方銀行協会による23年9月末の総資産のデータに基づき、総資産上位15行のうち、IR資料等で開示している9行の平均値

## ■ 市場金利上昇による収益影響試算 (国内の貸金・預金・債券を対象とした試算)

市場金利が0.1%上昇した場合の  
1年後の資金利益への影響額は

**+ 約30億円**



# 西日本FHグループからのご案内

## ■ スローガン

# おかげさまで20周年 つなぐココロ、つなげるミライ

## ■ 主な記念事業

### 20周年を記念した各種キャンペーンの開催

（実施時期：2024年4月～2025年3月）

- ✓ 日頃よりお取引いただいているお客さまに感謝を込めて、様々な特典をご用意した資産運用等のキャンペーンを展開します。

### 営業店オリジナルイベントの開催

（実施時期：2024年4月～2025年3月）

- ✓ お客さま、地域の皆さまに感謝を込めて、営業店ごとに趣向を凝らしたオリジナルイベントを実施します。

〔参考：創立10周年事業〕  
お客さま提供の写真を用いて制作したモザイクアートカレンダー →



### 「アジア金融・経済フォーラム2024（仮称）」の開催

（実施時期：2024年8月1日（木））

- ✓ アジアにおける金融・経済に関する最先端の情報を皆さまにご提供することを目的にフォーラムを開催します。
- 国際金融の最前線で活躍する方による講演やパネルディスカッションを予定。

〔参考：創立10周年事業〕  
「アジア金融・経済フォーラム in Fukuoka」の様子 →



### 地元プロスポーツ公式戦への冠協賛

（実施時期：決定次第、順次お知らせします）

- ✓ 地域のスポーツ振興を目的に、地元プロスポーツ公式戦の冠協賛を行います。
- お客さまご招待のほか、趣向を凝らした特別な演出を予定。

〔参考〕  
過去に協賛した福岡ソフトバンクホークス公式戦の様子 →



※ 記念事業の詳細は、決定次第、西日本シティ銀行ホームページ特設サイト（4月公開予定）等で適宜お知らせします。

◆ お客さまや株主の皆さまのお役に立つ情報をお届けしています。

## ■ 株主・投資家の皆さまへの情報発信



The screenshot shows the NNFFH website's investor information page. The header includes the NNFFH logo, the company name "西日本フィナンシャルホールディングス", and navigation links for "ホーム", "会社情報", "SDGs/ESGへの取組み", "株主・投資家の皆さま", and "ニュースリリース等". The main content area is titled "IRライブラリー" and features several sections for financial and corporate reports, each with a brief description and a link to the full document. The sections include:

- 決算短信 (FINANCIAL RESULTS): 上場証券取引所の適時開示ルールに基づき四半期毎に開示している決算発表資料です。
- 有価証券報告書 (FINANCIAL REPORT): 金融商品取引法に基づき関東財務局へ提出した有価証券報告書および四半期報告書です。
- 統合報告書 ディスクロージャー誌 (INTEGRATED REPORT (ANNUAL REPORT)): 銀行法の規定に基づき年2回発行しているディスクロージャー資料等です。

On the right side, there is a sidebar menu with the following items:

- 株主・投資家の皆さま
- IRライブラリー
- 決算短信
- FINANCIAL RESULTS
- 有価証券報告書
- FINANCIAL REPORT
- 統合報告書 ディスクロージャー誌
- INTEGRATED REPORT (ANNUAL REPORT)

西日本フィナンシャルホールディングス株主・投資家の皆さまへ  
<https://www.nnfh.co.jp/shareholder/ir/>



## ■ 西日本シティ銀行アプリ



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



## ■ SNS

X (旧Twitter)



西日本シティ銀行【公式】

[https://twitter.com/ncbank\\_official](https://twitter.com/ncbank_official)

西日本シティ銀行の取組み、商品・サービス、各種セミナーやイベントなど、お客さまのお役に立つ情報を配信しています。

YouTube



西日本シティ銀行

<https://www.youtube.com/channel/UC7PZQ28EdriH6395hmuMxuA>

西日本シティ銀行の商品・サービスのCM、Web限定の動画などを公開しています。

Facebook



西日本シティ銀行

<https://www.facebook.com/ncbankofficial>

西日本シティ銀行の取組み、商品・サービス、各種セミナーやイベントなど、お客さまのお役に立つ情報を配信しています。

## ■ お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針

<https://www.nnfh.co.jp/fiduciaryduty/index.html>







- 本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。
- 本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正または変更されることがあります。
- 本資料には将来の業績に係る記述が含まれていますが、これらの記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。
- 将来の業績は、経営環境の変化等により異なる可能性があることにご留意ください。